

事務事業名		田沼庁舎及び葛生庁舎跡地の利活用検討事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)				
政策体系	基本目標	5 市民みんなで作る夢のあるまちづくり					担当組織	担当部	行政経営部	担当課	行政経営課			
	政策	2 自立した行政経営によるまちづくり					担当係	行政経営係	担当課長名	齋川 一彦				
	施策	1 効率的な行政経営の推進					新規事業・継続事業		継続事業					
	基本事業	2 効率的・効果的な事務事業の推進と組織編成					実施計画事業・一般事業		一般事業					
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					市単独事業・国県補助事業		市単独事業	
											任意的事業・義務的事業		任意的事業	
											実施方法		直営	
											事業分類		計画策定・管理事業	
事業計画	期間限定複数年度	事業期間	H23年度～H26年度		根拠法令 条例等	田沼庁舎及び葛生庁舎の利活用に関する検討委員会設置要綱					リーディングプロジェクト		該当なし	
											市長マニフェスト		該当なし	

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
田沼庁舎及び葛生庁舎の今後の利活用の方策を総合的に調査検討するため、庁内に「田沼庁舎及び葛生庁舎跡地の利活用に関する検討委員会」を設置し、検討を行うとともに、基本計画を策定する。			「田沼庁舎及び葛生庁舎跡地の利活用に関する検討委員会」を2回開催し、田沼庁舎、葛生庁舎の跡地利活用についての検討を行い、基本計画を策定した。(9月・11月) (仮称)葛生行政センター整備基本計画策定(H27. 1月) 田沼庁舎利活用に関する基本計画策定(H27. 3月)							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			庁内検討委員会の開催回数	回	4	2				
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
市民			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			人口	人	123,182	122,582				
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
総合庁舎方式における田沼庁舎・葛生庁舎跡地の新たな機能等や利活用を検討することにより、行政サービスの提供を行う。			基本計画の策定数	件	0	2				
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
総合計画に基づいた効率的・効果的な事務事業の執行を推進するとともに、それに向けた組織編成がなされる。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			休廃止した事務事業数	事業	130	89	115	110	105	
			見直しの図られた事務事業数	事業	465	498	595	590	585	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円								
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
	人件費	人	2	2						
のべ業務時間	時間	400	700							
人件費計(B)	千円	1,556	2,759	0	0	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,556	2,759	0	0	0				

事務事業名	田沼庁舎及び葛生庁舎跡地の利活用検討事業	担当部	行政経営部	担当課	行政経営課	担当係	行政経営係
-------	----------------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	新庁舎建設に伴い、総合庁舎方式となるため、田沼庁舎及び葛生庁舎跡地の利活用について検討する必要があった。田沼庁舎については、行政センター機能や窓口機能のあり方を含め、これからの利活用の方策を総合的に検討する必要があった。また、葛生庁舎については、葛生庁舎の耐震診断を行った結果、建て替え等の抜本的な対策が必要との調査結果が出たため、事務室の移転を行ったことから、早い時期に解体を行う必要があり、解体後は周辺施設の状況も踏まえて、庁舎跡地の利活用を検討する必要があった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	葛生庁舎の跡地利活用については、市民、議会から要望及び請願が出ている。また、議会においても葛生庁舎跡地利活用や田沼庁舎に関する質問があった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案 田沼庁舎及び葛生庁舎の利活用を行うことにより、総合計画の推進に向けた組織整備と人事管理が図られるため、政策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案 本市の効率的・効果的な行政経営を行うため、市の重要な責務であり、市で行わなければならない。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案 地域住民にとって必要な市民サービスを提供していくため、現状の対象・意図は妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案 庁内の検討委員会で検討し、今後の方策等について計画を策定していくことで成果を出すことができる。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業があり統合・連携できる・している	理由・改善案 類似事務事業名 (仮称)葛生行政センター整備事業 庁内の検討委員会で検討を行っているため、(仮称)葛生行政センター整備事業費との連携が図られている。
	*類似事務事業があれば、名称を記入		
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案 事業は庁内の検討委員会であり、削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 この事業は、行政内部の事務事業であるが、この事業を進めることは、魅力ある安定したまちづくりに貢献するものなので、結果的に受益者は不特定多数の市民(全市民)となる。そのため、受益者は特定されず、受益者負担を求める必要はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		田沼庁舎・葛生庁舎の跡地利活用の方策について計画を策定することにより終了となる。

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																		
休止 * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) 田沼庁舎跡地の利活用について検討の余地が出たときに再開する。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持		×	低下	×	×	
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上																			
	維持		×																	
	低下	×	×																	